



グローバル社会起業寄附講座オンラインセミナー①

# 多様性の時代における メディアリテラシーの必要性

7月9日(金) 10:30~12:00 (10:15 Zoom 入室開始)

インターネットやSNSの発達で、誰もが情報を「発信」できる時代となりました。マスメディアだけでなく、「すべての人がメディア」ともいえるでしょう。気軽に世界と繋がる一方、虚偽のニュースを信じてしまったり、デマに踊らされたりするリスクも高まっています。知らず知らず同じような意見に囲まれる「フィルターバブル」現象も問題になっています。そんな時代の中で注目されているのが、「メディアリテラシー」であり、多様な立場にたって考え、情報を吟味する「批判的思考（クリティカル・シンキング）」です。こうした力を身につけるため、教育の現場やメディアは、どんな取り組みを行い、どのような方向性を目指すべきなのか？最前線で活躍する3人が提言し、議論します。

## スピーカー紹介

くどう ゆういち  
工藤 勇一 学校法人堀井学園 横浜創英中学・高等学校 校長



東京理科大学理学部応用数学科卒。公立学校教員、東京都教育委員会、新宿区教育委員会教育指導課長、千代田区立麹町中学校校長（2014年4月～2020年3月）

麹町中学校在職中、学校運営に全教職員、生徒・保護者を当事者として巻き込みながら、形骸化した教育活動をスクラップし、再構築した。宿題や定期考査の全廃、固定担任制の廃止、服装髪型指

導の廃止などを行う。

著書「学校の当たり前をやめた一生徒も教師も変わる！」（時事通信社）「麹町中学校の型破り校長 非常識な教え」（SB新書）など。

やまわき たけし  
山脇 岳志 スマートニュースメディア研究所・研究主幹 / 京都大学経営管理大学院特命教授



京都大学法学部卒。1986年に朝日新聞に入社後、経済部記者、論説委員、GLOBE編集長、アメリカ総局長、編集委員などを経て退職。この間、オックスフォード大客員研究員、ベルリン自由大学上席研究員。2016年、トランプ大統領が誕生した選挙を現地でもカバーした後、教育問題も取材するように。2020年に現職に就き、メディアリテラシー教育やメディア研究に携わっている。

著書に「日本銀行の深層」（講談社文庫）、「現代アメリカ政治とメディア」（共著 東洋経済新報社）など。

たなか じゅんこ  
田中 淳子 日本放送協会（NHK）広報局長



上智大学外国語学部英語学科卒。ジョージタウン大学に交換留学。1988年NHKに記者として入局。静岡放送局に勤務後、国際部に異動し、ワシントンDC特派員などを経て、2006年にNHK初の女性海外支局長としてシドニーに赴任。2013年から3年間女性初のワシントン支局長を務めた後帰国し、2016年から1年間、BS1「国際報道2016」キャスター。その後、国際放送局国際企画部長などを経て、2020年から現職。

## 司 会

はら よしのり  
原 良憲 京都大学 経営管理大学院 教授



東京大学工学部電子工学科卒業。東京大学大学院 工学系研究科修士課程修了。京都大学博士（情報学）。Stanford大学客員研究員、NEC北米研究所（シリコンバレー研究部門長）などを経て、2006年より、現職。サービス学会会長、「京都市ベンチャー企業目利き委員会」委員、京都市「これからの1000年を紡ぐ企業認定」審査委員長等。

参加申込みはコチラ

<https://forms.gle/GS3tFRXHi8E5iBhk7>

参加申し込み締め切り：7月5日(日) 17時



問い合わせ先

グローバル社会起業寄附講座（佐野）

global-office@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

ホームページ：<https://www.gse.gsm.kyoto-u.ac.jp/>